株式会社INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　9：00～19：00
　　土日・祝日　10：00～18：00
　　（夏季、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

※携帯電話・PHS・IP電話等からは下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス（365日受付＆修理）

TEL 0120-1794-11

受付時間　9：00～20：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット・ホームページ・アドレス http://www.inax.co.jp/

取扱店

GMB-0302（09030）

INAX

洗面化粧台

お手入れガイド

洗面化粧台を美しく、また快適にご愛用いただくために、お手入れ前にはこの「お手入れガイド」をよくお読みいただき、正しく安全にお手入れしてください。
※お手入れを定期的にされない場合、商品の性能が十分に発揮できないことがあります。
以下の内容は取扱説明書に掲載しています。取扱説明書も合わせてご覧ください。（安全上のご注意、ご使用方法、故障かな？と思ったら、アフターサービス、保証書）

このお手入れガイドや取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切なお手入れや使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※このお手入れガイドと取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※転居される場合、次に入居される方に、このお手入れガイドと取扱説明書をお渡しください。

しっかりお手入れで、いつもキレイ、快適な洗面室を保ちましょう。

洗顔や歯みがき、手洗いなど、洗面室は家族みんなが
１日に何回も使う大切なスペースです。
この「お手入れガイド」では、快適な洗面タイムへの思いを込めて、
洗面室をキレイに保つお手入れ方法を紹介していきます。

「お手入れガイド」をよく読み、
正しいお手入れをしてください。

以下の表示マークは安全に関する重要な内容を表しています。表示マークがついている内容は必ず守ってください。

■ 表示マークについて

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

警告 取扱いを誤った場合に、使用者等が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者等が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

■ 絵表示について

●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

注意しなさい！
左記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

してはいけません！
一般的な禁止記号です。

分解してはいけません！

指示した場所に触れてはいけません！

指示通りにしなさい！
一般的な行動指示記号です。

※取扱説明書、および水栓等の専用の取扱説明書、本体表示（ラベル）の内容もご覧ください。※本体表示は、はがさないでください。

もくじ

お手入れの前に
1.キレイに保つお手入れのコツ …… 3
2.汚れの種類とお手入れ方法 …… 5
用意するもの

毎日・週1回のお手入れ
毎日と週1回のお手入れ方法 …… 7

定期的なお手入れ
お手入れの目安 …… 9
ミラーキャビネット
①鏡 …… 11
②収納棚・トレイ …… 11
③照明 …… 12
洗面器まわり
④水栓金具 …… 14
⑤洗面器 …… 15
⑥排水口（ヘアキャッチャー） …… 16
カウンター・天板
⑦カウンター・天板 …… 17
キャビネット
⑧扉・収納部 …… 17
⑨水受け …… 18
⑩排水トラップ …… 19
小物類
⑪小物類 …… 20

故障かな？と思ったら
よくあるお問い合わせ …… 21
このような場合は、修理を依頼してください。 …… 22

1.キレイに保つお手入れのコツ

お手入れのコツは「汚れや場所によって洗剤・道具を使い分ける」、
「汚れの種類とお手入れ方法を確認してすぐに落とす」、
「毎日・週1回＋定期的なお手入れを上手に組み合わせる」です。

洗面室は、水アカや石けんカス、カビ等、さまざまな汚れが付きやすい場所です。
汚れは放っておくと、固くガンコな汚れになり、取れなくなることもあります。
キレイに保つため「お手入れのコツ」をしっかり実行しましょう。

◆“知って、使い分けて”効果的に!

汚れの種類はさまざまで、種類により適した洗剤や道具が異なります。
お手入れ方法を確認して効果的に落としましょう。

汚れの種類とお手入れ方法 → 5・6ページ

汚れの種類や場所によって洗剤や道具を使い分けます。

用意するもの → 5・6ページ

◆“ガンコ汚れ”を作らない!

ガンコ汚れを作らないよう、毎日・週1回のお手入れと定期的なお手入れを効果的に組み合わせましょう。

毎日の汚れや汚れの原因をその日のうちに落とし、週1回は洗剤でお手入れします。

ポイント

使うたび、また1日の終わりに、その日の汚れや、水分をふきとりましょう。

毎日・週1回のお手入れ方法 → 7・8ページ

「毎日・週1回のお手入れ」をしても残ってしまう汚れを落とし、排水トラップ等、製品の性能を十分に発揮するために「定期的なお手入れ」を行います。

ポイント

「お手入れの目安」(P.9・10)を参考に、使用回数や汚れ具合によって計画的にお手入れしましょう。

定期的なお手入れ方法 → 9〜20ページ

家族みんなの新習慣“ながら掃除”

洗顔や手洗いのついでに、飛び散った水滴等をふきとる“ながら掃除”。スポンジ等を置いておき、家族みんなで“ながら掃除”をすれば、お手入れがラクになります。

⚠警告

- スイッチ、コンセント、電源プラグなどの電気部品に水をかけないでください。また、ぬれた手で触らないでください。
  ※漏電、感電の恐れがあります。
  ※水がかかったら必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてふきとってください。
- 塩素系と酸性タイプの洗剤、洗浄剤を混ぜて使用しないでください。(同時使用および前後の使用でも有害な塩素ガスが発生します。)
- カビ取り剤の使用中、使用後は十分に換気してください。

⚠注意

- 洗剤類や薬剤はラベルに記載されている使用上の注意をよく読みご使用ください。
- 固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしないでください。
  ※金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因となります。
- 次のものを排水口に流さないでください。また商品に付着したら、すぐに洗い流すかふきとってください。
  ●ベンジン、シンナー、ラッカー等の溶剤
  ●アルコール、塩酸、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品およびこれらを含む洗剤
  ●化粧品やアロマオイル等の油類
  ※放置すると漏水したり、変形やヒビ割れの原因となります。

お願い

●中性洗剤以外を使用される時は
事前に目立たないところで変色等ないか確認してください。

●洗剤を長時間放置したり、残さないで
どのようなタイプの洗剤・洗浄剤でも、付着したらすみやかに水で洗い流してください。
※洗剤が残っていると表面が変色や変質、ヒビ割れをすることがあります。

●カビ取り剤を使用される時は
必ずカビ取り剤の注意書きを読んで正しくお使いください。
また、使用後はすみやかに水で洗い流してください。
※カビ取り剤が残っていると表面が変色や変質、ヒビ割れをすることがあります。また、金属部がサビたり、排水栓のゴムが劣化することがあります。

●金属類を放置しないで
ヘアピン・カミソリの刃等を放置しないでください。
※サビが付いてとれなくなる場合があります。

●吸盤付製品の使用について
当社品以外の吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※吸盤付近が変色する場合があります。

2.汚れの種類とお手入れ方法･用意するもの

汚れを見つけたら種類とお手入れ方法を確認し、すぐに落としましょう。
放っておくと取れなくなる汚れもありますのでご注意ください。

汚れの種類	汚れの色	汚れの発生しやすい場所	汚れの特徴	汚れの原因	お手入れ方法	注意する点
水アカ	白 茶	洗面器 水栓	白っぽく、ざらついている汚れです。	水道水に含まれるケイ酸がたまった汚れです。 ※水に溶けないため、放っておくとガンコな汚れになります。	浴室用 **浴室用洗剤**をふきつけて、2～3分おいた後スポンジでこすり、洗剤を洗い流します。 ⋮ **ガンコな汚れは･･･** クレンザー **浴室用クリームクレンザー**を使います。	※浴室用クリームクレンザーは、表面にキズを付けたり、こすりすぎてツヤが出すぎないように確認しながらご使用ください。 ポイント 強くこすらず、浴室用クリームクレンザーをつぎ足しながら、こすっては水洗いを繰り返し、少しずつ落とすのがコツです。 ※銅イオンは新築時等、給水管(銅管)が新しい時に出やすく、水質によりますが、通常は数ヶ月でおさまります。
金属石けん	白 灰 青緑	洗面器 カウンター	ざらついた汚れや、固い汚れ、粘りのある汚れです。	水道水中の金属イオン(カルシウム、マグネシウム、銅)と石けん成分等が結びついてできた、溶けない汚れです。		
ピンクヌメリ	ピンク	排水口周辺	ピンク色のヌメリ汚れです。	皮脂等を養分にして酵母がふえてできた汚れです。 ※放っておくと色素が沈着して取れなくなります。	**カウンター** 住宅用 **住宅用洗剤**を布全体につけて汚れをふきとります。 **洗面器(洗面ボウル)、排水口周辺** 浴室用 **浴室用洗剤**をふきつけて、2～3分おいた後スポンジでこすり、洗剤を洗い流します。 **カウンターと洗面器の継ぎ目のカビ** カビ取り剤 **塗るタイプのカビ取り剤**を継ぎ目に塗り、カビ取り剤ラベルの指定時間放置後、洗い流します。	
ヌメリ	――		排水口周辺にできるヌルヌル汚れです。	水がたまる場所に細菌がつき、汚れを栄養にふえるとき、ヌメリと臭いが発生します。		
カビ	黒 紫 ピンク	洗面器 カウンター	あらゆる場所に生える汚れです。	･「温度」(20～30℃) ･「湿度」(70%以上) ･「養分」(石けんカスや皮脂、ホコリ等)がそろうとふえやすい微生物の1種です。		※カビ取り剤をかけて放置したり、洗剤が残ると変色や変質、サビ、ゴムの劣化の原因となります。
もらいサビ	赤茶	洗面器 カウンター ミラーキャビネット	赤茶色のザラザラした汚れです。	ヘアピン、カミソリ等鉄製品や水道水に含まれる微量の鉄粉等のサビが付いた汚れです。	クレンザー **浴室用クリームクレンザー**を布につけて4～5回こすり水で洗い流します。これをくり返して少しずつ落とします。	
黒ずみ	黒	ミラーキャビネットの樹脂(プラスチック)部	黒い波紋状の汚れです。	静電気により、空気中のホコリが付着した汚れです。	住宅用 **住宅用洗剤**を布全体につけて汚れをふきとります。	

ゴシゴシ洗いはやめて！
硬めのスポンジやブラシでゴシゴシ強くこすると、表面の細かなキズにカビや汚れが入り込み、落としにくくなります。

✕使わないで

表面にキズをつけ、傷めてしまう

- 粉末クレンザー、磨き粉等研磨力の強いもの
- 硬いスポンジ(金属タワシ、ナイロンタワシ等)
- 毛先の硬いブラシ

表面が変色したり、シミになる

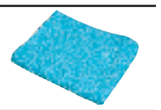
- 溶剤(ラッカー･シンナー等)、薬品類(アルコール･塩酸･アンモニア･苛性ソーダ等)、およびこれらを含む洗剤･洗浄剤
- 「酸性」の洗剤、「アルカリ性」の洗剤(洗剤(例)掲載品を除く)
  ※「弱酸性」「弱アルカリ性」の洗剤はご使用いただけますが、樹脂(プラスチック)が変色したり、金属･メッキ等がサビることがあります。事前に目立たないところで確認の上ご使用ください。
- オレンジオイル配合の洗剤(樹脂部品以外へは使えます)

重曹･クエン酸の使用については20ページをご覧ください。

用意するもの

汚れの種類や場所によって洗剤･道具を使い分けましょう。

道　具

種　類		
スポンジ	スポンジ	やわらかいポリウレタンフォームがおすすめです。
やわらかい布		着古したTシャツ等、毛羽だたないものがおすすめです。 
歯ブラシ		使い古しの毛先が広がっているものをお使いください。
ゴム手袋		中に綿素材の手袋をして、ゴム手袋をすると肌荒れ防止になります。

洗　剤

種　類		洗剤(例)
浴室用 洗剤(中性)	水アカや石けんカス等の汚れに強い成分が配合されています。 「おすすめ便利グッズ」 スーパークリーナー 万能Jrくん	おふろのルック(ライオン)、マジックリン泡立ちスプレー(花王)
クレンザー 浴室用 クリームクレンザー	キッチン用よりも粒子の細かい研磨剤が入ったクリーム状の洗剤です。	ジフ･バスクリーナー(ユニリーバ)、お風呂のルックみがき洗い(ライオン)
カビ取り剤 (塗るタイプ)	カビを分解して取り除きます。カウンターと洗面器の継ぎ目(すき間)に使用するため、塗るタイプをおすすめします。	ゴムパッキン用カビキラー(ジョンソン)

種　類		洗剤(例)
住宅用 洗剤	手アカやほこり等の汚れを浮かして落としやすくします。2度ぶき不要なタイプがおすすめです。	かんたんマイペット(花王)、ルック オーツークリーナー(ライオン)
ガラスクリーナー ガラス クリーナー	手アカ等の汚れを落とし、ふきムラが残りません。	ガラスマジックリン(花王)、ガラスクルー(ジョンソン)
排水パイプ洗浄剤 排水パイプ 洗浄剤	配管内の汚れやヌメリを落とします。	パイプユニッシュ時間半分密着ジェル(ジョンソン)、ルック濃厚パイプマン(ライオン)

※洗剤(例)も汚れの種類や状態･使い方によっては効果がなかったり、洗面室を傷めることがあります。　※上記洗剤名は、2009年3月現在のものです。

ガンコな汚れ おすすめ便利グッズ

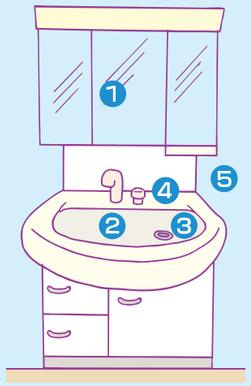
スーパークリーナー 万能Jrくん
(マルシン)

研磨剤を含まない植物性中性クリーナーです。もらいサビにも効果があります。

毎日と週1回のお手入れ方法

お手入れの基本は「毎日+週1回」のお手入れです。
洗面室を使い終わったら、汚れを落とし、水分もふきとっておきましょう。

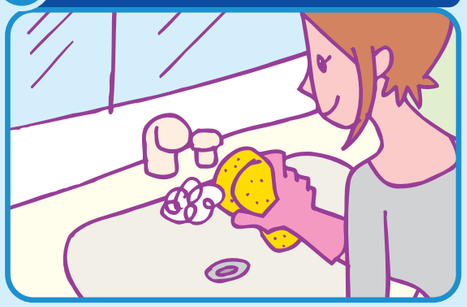
毎日



① 鏡

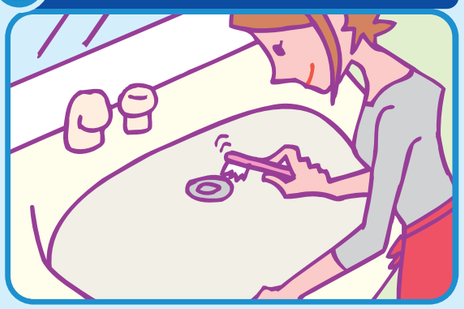
やわらかいきれいな布で水ぶきします。
※ガンコな汚れにはガラスクリーナーをお使いください。

② 洗面器



全体に40℃くらいのお湯をかけスポンジで汚れを落とします。
汚れや洗剤が残らないよう水で洗い流します。
※ガンコな汚れには浴室用洗剤をお使いください。

③ 排水口

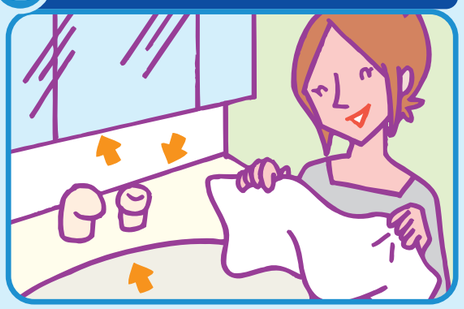


排水栓を引き抜き、ヘアキャッチャーのゴミや髪の毛を取り除きます。
ヌメリは、歯ブラシ等でこすり落とします。
※排水口のお手入れについては16ページもあわせてご覧ください。

④ カウンター・天板・水栓

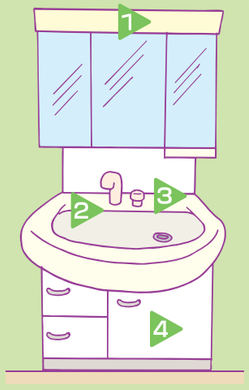
固くしぼった布で汚れや水滴をふきとります。

⑤ 全体

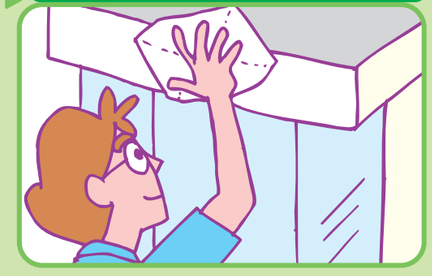


①～④に残った水分を乾いた布でふきとります。
※カウンターとミラーキャビネットなどのすき間に水分を残さないことがポイントです。

週に1回



1 ミラーキャビネット



住宅用洗剤をやわらかい布全体につけて汚れをふきとります。
※カラぶきすると静電気が発生して、ホコリ等の汚れが付きやすくなる場合があります。

2 水栓・洗面器・排水口

ぬらした布かスポンジ、歯ブラシに浴室用洗剤を2～3回吹き付けて汚れを落とします。その後、洗い流すか、固くしぼった布で洗剤が残らないようふきとります。

3 カウンター・天板

住宅用洗剤をやわらかい布全体につけて汚れをふきとります。ミラーキャビネットの下やカウンターと洗面器の継ぎ目は、綿棒や歯ブラシで汚れをかき出します。

4 キャビネット本体

固くしぼった布で汚れをふきとった後、扉や引出しを開けて、キャビネット内を換気します。

◆毎日のお手入れのポイント

すぐにとる！
汚れは時間がたつと落ちにくくなります。
“ながら掃除”で、使うたびにすぐお手入れしましょう。

1. 固くしぼった布で、鏡やカウンターの汚れをふきとります。
2. 洗面器全体に軽くお湯をかけ、スポンジ等でこすります。

モトをたつ！
石けんカスや髪の毛、水分はカビや菌の栄養分となります。
汚れのモトをたち、発生させないことがキレイを保つコツです。

3. ヘアキャッチャーのゴミや髪の毛をとりのぞきます。
4. 水分が残らないよう、乾いた布でふきとります。

お手入れの目安

「毎日・週1回＋定期的なお手入れ」で、ガンコな汚れはより付きにくくなります。
また、排水トラップ等は、定期的にお手入れしないと商品の性能が十分に発揮できません。

定期的なお手入れの計画をたてましょう。
詳しいお手入れ方法は、右端の参照ページをご確認ください。

□ 定期的にお手入れをしないと、商品の性能が十分に発揮できないため、ご注意ください。 必ず、お手入れしてください。

豆知識

床のお手入れには“コロコロ”が便利

洗面室は、抜け毛や布ボコリで床も汚れがち。粘着テープで汚れを付着させるコロコロを用意し、気がついたときにお掃除すれば、いつでも気持ちよく洗面室を使えます。

水滴は汚れのもと

洗面化粧台についた水滴をそのままにしておくと、水に含まれるカルシウム等の金属イオンや塩素がガンコな汚れに変化します。使ったら必ず水分をふきとる習慣をつけましょう。

お手入れの目安		毎日	週に1回	月に1回 または ガンコな汚れ	
ミラーキャビネット	① 鏡	やわらかいきれいな布で水ぶきします。	【ミラーキャビネット表面】 **住宅用洗剤**を布全体につけてふきます。	**ガラスクリーナー**を鏡にふきつけて、やわらかい布でふきとります。	P11
	② 収納棚・トレイ			トレイを外し、**住宅用洗剤**を布全体につけてふきます。	P11
	③ 照　明			照明カバーを外し、**住宅用洗剤**を布全体につけてカバー裏面等をふきます。	P12〜
洗面器まわり	④ 水栓金具	やわらかいきれいな布で水ぶきします。	①**浴室用洗剤**をぬらしたスポンジか布に2〜3回ふきつけて汚れを落とします。 ②固くしぼった布で洗剤をふきとるか洗い流します。	・**浴室用クリームクレンザー**をつけたスポンジか布で汚れを落とし、洗い流します。 ・吐水口を歯ブラシでこすります。	P14〜
	⑤ 洗面器	40℃くらいのお湯をかけてスポンジでこすります。	**浴室用洗剤**を洗面器内にふきつけ、2〜3分おいてからスポンジでこすり、洗い流します。 【カウンターと洗面器の継ぎ目】 **浴室用洗剤**をつけた歯ブラシでこすります。	**浴室用クリームクレンザー**をつけたスポンジでこすります。（プロガード洗面器は除く） 【カウンターと洗面器継ぎ目】 **カビ取り剤**を塗布し、カビ取り剤ラベルの指定時間放置後、洗い流します。	P15
	⑥ 排水口	ヘアキャッチャーのゴミ、髪の毛を取り除き、水洗いします。	**浴室用洗剤**をつけた歯ブラシで排水口や排水栓のヌメリを落とします。		P16
カウンター	⑦ カウンター・天板	やわらかいきれいな布で水ぶきします。	**住宅用洗剤**を布全体につけてふきます。	【人造大理石製カウンター】 **浴室用クリームクレンザー**を布につけて4〜5回こすり水で洗い流します。	P17
キャビネット	⑧ 扉・収納部		キャビネット表面を水ぶき、または**住宅用洗剤**を布につけてふきます。	収納内部を水ぶき、または**住宅用洗剤**を布全体につけてふきます。	P17
	⑨ 水受け			取り外し、布で中の水気をふきとります。	P18
	⑩ 排水トラップ			●月に1回 **排水パイプ洗浄剤**でお掃除します。 ●年に1回 掃除口またはトラップU字管にたまったゴミをとります。	P19
小物類	⑪ 小物類			水ぶき、または**住宅用洗剤**を布全体につけてふきます。	P20

豆知識

メラミン　スポンジについて

メラミンスポンジは発泡させたメラミン樹脂の超極細エッジで水アカなどの汚れをかき落とします。その際、汚れだけでなく表面加工をはがしたり、劣化させる場合がありますので、つぎの部位には使用しないでください。

- プロガード加工の陶器製洗面器
- くもり止めコートの鏡
- 水栓の印字部分（温度・切替表示）
- 光沢のある樹脂（プラスチック）部品

※浴室用洗剤のかわりとして上記以外の洗面器には使用できますが、強くこするとツヤがなくなります。水をたっぷり含ませて軽くこすってください。

※ 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、表面にキズを付けたり、こすりすぎてツヤが出すぎないようにご注意ください。
※ カビ取り剤を使用する場合は、必ず注意書きをよく読んで正しくお使いください。
※アルミ部分には住宅用洗剤以外は使わないでください。

ミラーキャビネット

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

① 鏡

ガンコな汚れ

ガラスクリーナー

1 ガラスクリーナーをふきつけます。

2 やわらかいきれいな布ですぐにふきとります。

ワンポイント

くもり止めコートのお手入れ

くもり止めコートは鏡表面にやわらかい樹脂膜をコーティングしたものです。
週1回、薄めた食器用中性洗剤をやわらかい布に含ませて鏡表面をふくと、洗剤に含まれる界面活性剤がくもり止め効果をより長持ちさせます。

⚠ 注意

- ヒーター式のくもり止めミラーは、「くもり止め」スイッチを切り、鏡面が十分に冷えてからお手入れしてください。
  ※ヤケドをする恐れがあります。
- 蝶番（ヒンジ）には油をささないでください。また、化粧品や洗剤、除光液等が付いたらすぐにふきとり水ぶきしてください。
  ※化粧品や洗剤の中には樹脂に悪影響を与えるものもあります。放置すると蝶番周辺の樹脂（プラスチック）がヒビ割れたり変形して扉が外れ、ケガをする恐れがあります。

お願い

鏡の内側にできる黒っぽいシミのような汚れは、鏡の銀・銅膜が腐食したもので、落とせません。腐食を防ぐため、鏡受けなどの水分や汚れはこまめにふきとってください。

② 収納棚・トレイ

お手入れの前に収納物やトレイを取り出します。※トレイの着脱方法は取扱説明書をご覧ください。

ガンコな汚れ

住宅用

やわらかい布全体に住宅用洗剤をつけて、汚れをふきとります。
トレイの汚れがひどい場合は40℃くらいのお湯で水洗いしてください。

ワンポイント

毛染剤やマニキュア等色ものだけでなく、透明な化粧品でも、油分等により樹脂（プラスチック）がヒビ割れたり変色、変形することがあります。
化粧品はこぼしたらすぐにふきとり、容器の液ダレもふいてから納めましょう。

③ 照明

⚠ 警告

- 照明器具の分解や改造は絶対に行わないでください。
  ※感電や火災、ショート、故障の恐れがあります。
- ランプは指定の形状、ワット数のものをご使用ください。
  ※ランプの形状、ワット数が大きいと火災となる恐れがあります。
- ランプの交換は必ず照明スイッチを切ってから行ってください。
  ※感電やショートする恐れがあります。

⚠ 注意

- ランプが切れたり、消灯した直後は交換しないでください。
  ※器具やランプが熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。冷めてから行ってください。

ランプの交換

照明スイッチを入れても照明がつかない場合は、ランプが切れていることが考えられます。
照明スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

●電球形蛍光ランプ・白熱球の交換

※照明カバーの取外し、取付方法はミラーキャビネットに貼ってある説明ラベルか、取扱説明書をご覧ください。

1 照明・くもり止めスイッチを切り、ランプや照明カバーが冷めるのを待って、照明カバーを取り外します。

2 ランプを左に回し、ソケットから取り外します。

3 新しいランプをソケットに差し込み、止まるまで右に回して取り付けます。

4 照明カバーを取り付けます。

5 スイッチを入れて、点灯することを確認します。

適合ランプについて

ランプは必ず**指定の種類、ワット数のものをご使用ください。**ミラーキャビネットの取扱説明書、またはランプの表示を確かめて交換してください。

①ランプの種類　②ランプの大きさ
③あかりの色名

適合ランプに☑印をつけておくと、次回交換のとき便利です

■洗面化粧台で設定しているランプ
●電球型蛍光ランプ
□EFA10EN（40Wタイプ、3波長形昼白色）
□EFA15EN（60Wタイプ、3波長形昼白色）
●白熱球
□LW110V36W （40Wタイプ、ホワイトタイプ）
□GW110V40W70（40Wタイプ、ボール球）

ミラーキャビネット

●直管形蛍光ランプの交換

※照明カバーの取外し･取付方法はミラーキャビネットに貼ってある説明ラベルか、取扱説明書をご覧ください。

1. 照明･くもり止めスイッチを切り、器具やランプが冷めるのを待って、照明カバーを取り外します。

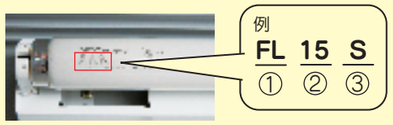
2. ランプを「カチッ」と音がするまで下向きに回し、手前に取り外します。
3. 新しいランプをソケットに差し込み、蛍光ランプが回らなくなるまで奥側に回し、取り付けます。

4. 照明カバーの汚れは住宅用洗剤を布全体につけてふきとります。

5. 照明カバーを取り付けます。
6. スイッチを入れて、点灯することを確認します。

適合ランプについて

ランプは必ず**指定の種類､ワット数のものをご使用ください。**ミラーキャビネットの取扱説明書、またはランプの表示を確かめて交換してください。



①ランプの種類　②ランプの大きさ
③あかりの色名

適合ランプに☑印をつけておくと､次回交換のとき便利です

■洗面化粧台で設定している蛍光ランプ
●一般形蛍光ランプ
□FL10S(10W形､昼白色)
□FL15S(15W形､昼白色)
□FL15D(15W形､昼光色)
□グロープランプ:FG-1E
●高周波点灯専用蛍光ランプ
□FHF16EX-N(16W形､3波長形昼白色)
●スリムランプ
□FHA24T5(直径15.5mm×長さ540mm)

あかりの色について

※メーカーにより③あかりの色名は異なる場合があります。設定以外の色(白色･電球色)も取付け可能ですが､初期状態と色合いや明るさが異なります。

●グローランプ(点灯管)の交換(一般形蛍光ランプのみ)

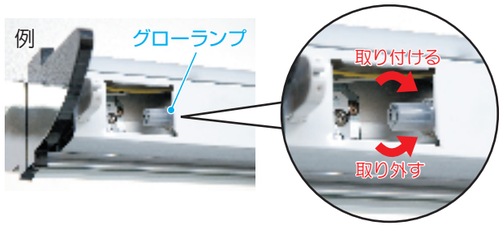
蛍光灯が点滅する場合はグローランプを交換してください。

※蛍光ランプ交換の際､いっしょに交換することをおすすめします。

グローランプは蛍光ランプを外して交換します。

取り外し方　照明器具の開口部にあるグローランプを左に回します。

取り付け方　新しいグローランプをソケットにはめて､右に回します。



洗面器まわり

お手入れの仕上げに､乾いた布等で水分をふきとりましょう。

4 水栓金具

月に1回

スポンジ　クレンザー

スポンジか布に浴室用クリームクレンザーを付けて汚れをこすり落とし､洗い流します。

お願い

水栓金具の印字部分(温度表示や切替表示等)にメラミンスポンジを使わないでください。
※印字が消える恐れがあります。

自動水栓(オート水栓)の反応がおかしい場合

センサー部が汚れていると反応しなかったり、汚れを感知して水が突然出ることがあります。センサー部はこまめにお掃除してください。

吐水口のお手入れ

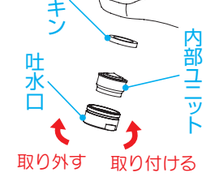
ここでは代表的な水栓のお手入れ方法を説明しています。詳しくは水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

●洗面水栓(LF-B340SCの場合)

1年に1回

必ず、お手入れしてください。

1. 吐水口をスパナ等の工具で左へ回し、取り外します。
   ※工具は必ず布を当てて使用してください。水栓にキズがつくことがあります。
2. 内部ユニットのゴミを取り除き、水洗いをします。
3. 吐水口を元どおり取り付けます。

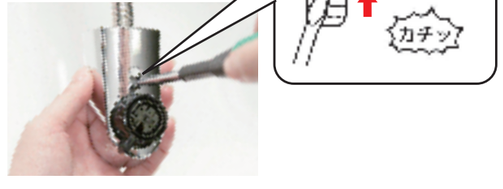


※取り付けるときに、内部ユニットを逆向きにしないようご注意ください。
※内部ユニットは水栓により形状が異なります。

●シャワー水栓(SF-810S-MBの場合)

水栓の種類により切替ユニットの着脱方法が異なります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

1. ハンドシャワーを引き出します。
2. ハンドシャワーのストッパーの穴に小型のマイナスドライバーを入れ、「カチッ」と音がするまでスライドさせると､ロックが解除されます。
3. 切替ユニットをまっすぐ引っ張って取り外します。



洗面器まわり

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

4 切替ユニットのストレーナー（網）やシャワー散水板を歯ブラシ、針等でお掃除します。

5 切替レバーをハンドシャワーの先端側に向けた状態で、切替ユニットの凸部をハンドシャワーの凹部にしっかりと差し込みます。

6 ストッパーをロックし、切替ユニットを引っ張っても外れないことを確認します。

5 洗面器

ガンコな汚れ

●洗面器内

スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけ、やさしくこすり落とした後、洗い流します。

ワンポイント

落ちにくいガンコな汚れやもらいサビは、浴室用クリームクレンザーを布につけ、4～5回こすっては水洗いをくり返して落とします。
※強くこすらず、クレンザーをつぎ足しながら少しずつ落とすのがコツです。

お願い

プロガード洗面器の場合は、プロガード効果を長持ちさせるため、クレンザー類を使用しないでください。浴室用洗剤をつけたスポンジで軽くこすってください。
※詳しくは「プロガードお手入れ読本」をご覧ください。

●カウンターと洗面器の継ぎ目

1 歯ブラシ等に浴室用クリームクレンザーをつけてこすります。

2 黒っぽいカビ汚れは、カビ取り剤を継ぎ目に塗り、カビ取り剤のラベルの指定時間放置した後、洗い流します。

6 排水口（ヘアキャッチャー）

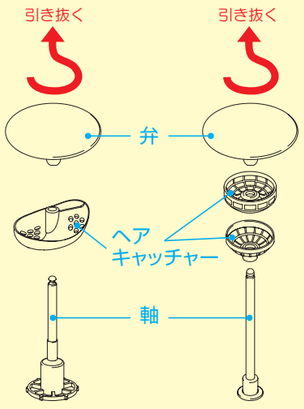
月に1回

1 排水栓を引き抜きます。

2 排水栓についたゴミを取り除き、ヌメリ汚れは浴室用洗剤をつけた歯ブラシでこすり落とします。

排水栓について

排水栓のまわりにフランジ（ステンレスの縁）がない場合、ヘアキャッチャーを取り外してお手入れすることができます。



外し方　軸を持ち、弁を回しながら引き抜きます。

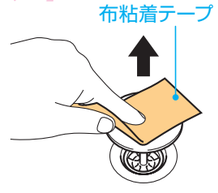
付け方　"カチッ"と音がするまで弁を軸に差し込みます。

3 排水口の中を浴室用洗剤をつけた歯ブラシでこすり、汚れを落とします。

4 排水栓を元どおりはめます。

ワンポイント

ヘアキャッチャーと軸の間に砂等がかむと、排水栓が上がらなくなることがあります。
そのときは、排水栓に布粘着テープを貼ったまま持ち上げて外してください。



カウンター・天板・キャビネット

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

7 カウンター・天板

週に1回

やわらかい布全体に住宅用洗剤をつけて汚れをふきとります。

お願い

硬いもので強くこすらないでください。
※表面に細かなキズができて汚れが入り込み、落としにくくなります。

ワンポイント

鏡と鏡受けの間やミラーキャビネットとカウンターのすき間等の汚れは、綿棒やガーゼを巻いたつまようじ、歯ブラシを使ってお掃除します。

8 扉・収納部

月に1回

お手入れの前に収納物を取り出します。

1. やわらかい布全体に住宅用洗剤をつけて、汚れをふきとります。
表面にツヤがある鏡面仕上げの扉は、上から軽くたたくようにして汚れを吸い取ってください。
※強くこすると、細かいキズがつく恐れがあります。

2. 扉や引出しを開けたまま2～3時間置き、内部を乾燥させます。

お願い

●木製部分はぬれたまま放置しないでください。
※木が水を含み、傷む恐れがあります。

9 水受け（シャワー水栓のみ）

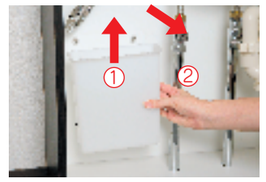
ここでは代表的なシリーズ（ピアラ）で説明しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

月に1回

お手入れの前に収納物を取り出し、引出しや配管パネルも取り外してください。

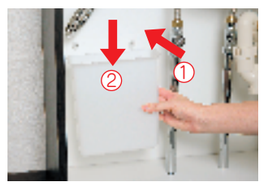
1. ハンドシャワーをシャワーホースが止まる位置まで引き出します。

2. 水受けタンクを上にずらし、手前に引いて取り外します。
※水栓の種類によりタンクの形状が異なります。



3. 水受けタンクの中に、水が落ちていたら乾いた布でふきとります。
※このとき、水受けタンクの外に水がこぼれていたら、止水栓や水栓から水がもれていないか確認してください。

4. 水受けタンクを元どおりに取り付け、ホースをタンク内に収めます。



ワンポイント

ホースがねじれた状態で水受けタンクに収めると、ハンドシャワー出し入れの際にタンクからホースが出てしまうことがあります。ホースがねじれたり、交差したまま収めないでください。

5. ハンドシャワーを元の位置にもどし、ハンドシャワーを4～5回出し入れしてホースの動きを確認します。

⑩ 排水トラップ

月に1回　排水パイプ洗浄剤で排水管内のヌメリや汚れを落とします。

お手入れの前に収納物を取り出し、引出しや配管パネルも取り外してください。

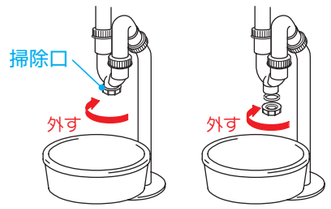
1年に1回

1 掃除口またはU字管の下に水を受ける容器を置き、掃除口または締付ナットを手で回して取り外します。

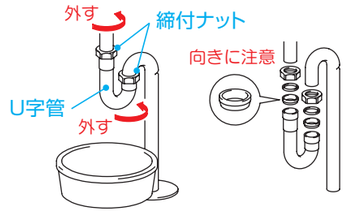
⚠ 注意

- ナット類はしっかりと締め付けてください。
  ※締付けが不十分だと漏水する恐れがあります。
- 掃除口やU字管以外の締付ナットを外さないでください。
- パッキン、ワッシャーにキズや変形が見られた場合は、必ず交換してください。
  ※漏水を起こす恐れがあります。

掃除口ありの場合



掃除口無しの場合

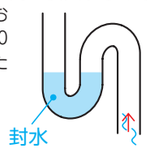


2 掃除口やU字管内のヌメリやゴミを取り除きます。

3 掃除口またはU字管を元どおり取り付け、水を流して水が漏れていないことを確認します。

ワンポイント

排水トラップは、配管の途中に水（封水）をためて、下水から悪臭や害虫が室内に侵入するのを防ぎます。排水トラップのお手入れ後は、必ず10～20秒水を流して、封水をためてください。



お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

⑪ 小物類

●ウェットパレット、網棚類

月に1回

1 ぬらしたスポンジに浴室用洗剤を2～3回ふきつけて石けんカスや汚れを落とします。

2 洗剤が残らないよう洗い流した後、乾いた布で水分をふきとります。

●籐かご

ガンコな汚れ

1 布カバーを外し、水洗いします。

2 乾いた布で水気をふきとって陰干しし、十分に乾いたら布カバーをかぶせます。

※布カバーが汚れていたら手洗いでお洗濯します。

豆知識　重曹やお酢（クエン酸）は使ってもいいの？

環境に優しい洗剤として話題の重曹や酢（クエン酸）ですが、洗面化粧台を傷めることがあります。お掃除に使うときはご注意ください。

●重曹

水に溶かすと弱アルカリ性になり、酸性の汚れを中和して落としやすくします。

○ 重曹水に適した汚れ
排水口まわりのヌメリ、手あか等の皮脂汚れ、クロカビ

× 重曹水が使えないもの
アルミ部分…表面が黒ずみます。
籐カゴ……シミになる場合があります。

★使い方（例）
水1：重曹2～3程度を混ぜ、ペースト状にしてクリームクレンザーの代わりに使います。
また、200mlの水に重曹大さじ1杯程度を混ぜ、浴室用洗剤の代わりに使います。使用後はよく洗い流します。
※使用後、クエン酸水をスプレーして中和させると、水で洗い流しやすくなります。

●お酢・クエン酸

水に溶かすと弱酸性になり、アルカリ性の汚れを溶かして落としやすくします。
※酢は醸造酢を使用してください。米酢や砂糖などを含む果実酢・調味酢は変色・変質する場合があるため、使用しないでください

○ クエン酸水・酢水に適した汚れ
固着した水アカ、石けんカス

★使い方（例）
200mlの水にクエン酸小さじ1杯程度を混ぜ、浴室用洗剤の代わりに使います。使用後はよく洗い流します。

ココに注意

- 重曹・お酢・クエン酸は、使う前に目立たないところで変色やキズ等のないことを確認してください。
- 長時間放置したり、洗い残しがないようにしてください。
  （特にアルミなど金属部は変色やサビの原因になることがあります）
- 重曹は素手で扱うと皮膚に刺激を受けることがありますので、ゴム手袋を着用してください。

よくあるお問い合わせ

取扱説明書の「故障かな?と思ったら」もあわせてご覧ください。

■ 水栓

			参照ページ
Q 吐水量が少ない 水から異臭がする	A 吐水口やストレーナーに汚れがたまっていないか確認	吐水口またはストレーナーのお掃除をします	P14
Q 水が吐水口から飛び散る	A 吐水口やストレーナーが部分的に目詰まりしていないか確認	吐水口またはストレーナーのお掃除をします	P14
Q 自動水栓(オート水栓)の水が出ない 自動水栓(オート水栓)の水が止まらない	A センサー表面が汚れていないか確認	水栓金具、特にセンサー部をお掃除します	P14

■ 排水口

			参照ページ
Q 排水しない、排水がスムーズでない	A 排水口が詰まっていないか確認	排水口をお掃除します	P16
	A 排水トラップが詰まっていないか確認	排水トラップをお掃除します	P19
Q 排水栓が開閉しない	A ゴミや砂がかんでいないか確認	排水栓やヘアキャッチャーをお掃除します	P16

■ 排水トラップ

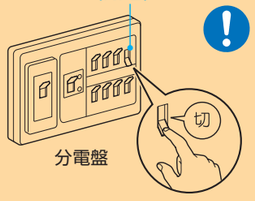
			参照ページ
Q 漏水する	A 排水管の掃除口やナットがしっかり締まっているか確認	掃除口やナットをしっかり締めます	P19

上記の対応で直らないときはお問い合わせまたは修理をご依頼ください。

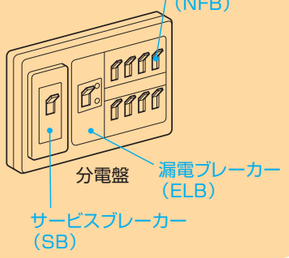
⚠ 警告

安全ブレーカー(NFB)

ミラーキャビネット周辺で異臭や異常音がする場合は、電気器具のスイッチおよび分電盤の安全ブレーカーを切り、すみやかに修理をご依頼ください。
※異常のまま運転を続けると火災や漏電の恐れがあります。



洗面室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理をご依頼ください。
※洗面室の電気器具等に異常のある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の恐れがあります。



修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書および、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または(株)INAXメンテナンスに修理をご依頼ください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証書(取扱説明書に掲載)の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって有料で修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

ご連絡いただきたい内容

1.おなまえ・おところ・電話番号
2.商品名・品番
3.品番表示ラベルの品番、製造番号
※事前にメモ等を取ってご連絡いただくとスムーズです。
4.取付年月日
5.故障内容・異常の状況
(できるだけ詳しく)←上記参照
6.訪問ご希望日

(株)INAXメンテナンス
TEL 0120-1794-11
受付時間 9:00~20:00

交換部品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください。
※詳しくは取扱説明書「交換部品のご案内」をご覧ください。
●販売店等で購入される場合
(株)INAX商品の販売店でお求めください。
●宅配サービスをご利用される場合
(株)INAXメンテナンス(通販課)の宅配サービスにて承ります。
(宅配サービスには送料が別途必要です。)
TEL 0120-00-1794
受付時間9:00~17:00(日、祝日を除く)
※必要な部品品番やその他ご不明点につきましては、裏表紙のお客さま相談センターにお問い合せください。

このような場合は、修理を依頼してください。

部　位	現　象	対応方法	連絡先
鏡　扉	鏡が割れた	応急処置としてガムテープを貼り、使用を中止し、鏡の交換を依頼してください ※放置するとケガをする恐れがあります	販売店または (株)INAXメンテナンス
	扉がひどくガタつく	使用を中止し、点検・修理を依頼してください ※鏡や扉が外れて落下し、ケガをする恐れがあります	
	蝶番(ヒンジ)から黒い粉が落ちてくる		
	蝶番(ヒンジ)の動きが悪くなった(急に固くなった、急にゆるくなった)		
	蝶番(ヒンジ)取付部付近の樹脂(プラスチック)が割れた、ヒビが入った		
照　明	照明カバーが割れている、変型している	照明カバーを手配し、交換します →取扱説明書「交換部品のご案内」をご覧ください	販売店でお求めください ※(株)INAXメンテナンスの宅配サービスもご利用ください
タッチレススイッチ	スイッチ感度が適切でない	点検・修理を依頼してください	販売店または (株)INAXメンテナンス
コンセント	コンセントがガタつく	使用を中止し、点検・修理を依頼してください ※そのまま使用すると火災や漏電の恐れがあります	
	コンセントに異常(部品外れや変形)が生じている		
水　栓	水を止めて、半日以上たっても吐水口から水がポタポタ落ちる	点検・修理を依頼してください	販売店または (株)INAXメンテナンス
	切替えができない、切替えが重い	点検・修理を依頼してください	
洗面器	洗面器・カウンターが割れた、ヒビが入った	応急処置としてガムテープを貼り、使用を中止し、洗面器・カウンターの交換を依頼してください ※放置するとケガをする恐れがあります	販売店または (株)INAXメンテナンス
排水口	水がたまらない	排水栓、またはゴム栓を手配し、交換します →取扱説明書「交換部品のご案内」をご覧ください	販売店でお求めください ※(株)INAXメンテナンスの宅配サービスもご利用ください
キャビネット	扉面材(プラスチック製)が割れた	応急処置としてガムテープを貼り、使用を中止して修理を依頼してください ※放置するとケガをする恐れがあります	販売店または (株)INAXメンテナンス
排水トラップ	ナット部から漏水する	パッキンを手配し、交換します →取扱説明書「交換部品のご案内」をご覧ください	販売店でお求めください ※(株)INAXメンテナンスの宅配サービスもご利用ください
全　体	キャビネットやカウンターがガタつく	使用を中止し、点検・修理を依頼してください ※放置するとキャビネットやカウンターが外れてケガをする恐れがあります	販売店または (株)INAXメンテナンス
	振動や異常音、異臭(コゲくさい等)がする	使用を中止し、点検・修理を依頼してください ※放置すると火災や感電、ケガをする恐れがあります	
	ドライヤーなどの電気用品を使用中に発煙したりコゲくさい臭いがする		